

天理よろづ相談所病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。
お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。
また、この研究は当院の研究倫理委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	大腸癌肺転移に対する治療戦略および治療経過に関する後方視的研究
当院の研究責任者（所属）	天理よろづ相談所病院 消化器外科 中村友哉
本研究の目的	大腸癌の肺転移に対しては、手術などの局所治療、薬物療法、放射線治療、経過観察など、患者様の病状や全身状態に応じてさまざまな治療が行われています。本研究では、これまで当院で診療した大腸癌肺転移の患者様の診療情報を用いて、肺転移に対して行われた治療とその後の経過を調査し、今後の治療選択に役立つ知見を得ることを目的とします。
調査データ 該当期間	2018年4月1日～2025年12月31日の間に当院消化器外科で大腸癌に対する外科治療を受け、その後を含む診療経過中に肺転移を認めた患者様。
研究方法 （使用する試料等）	■調査対象となる患者様 上記期間に当院消化器外科で大腸癌に対する外科治療を受け、原発巣の診断時またはその後の経過中に肺転移を認めた患者様を対象とします。
	■使用する情報 年齢、性別、身長、体重、全身状態、既往歴・併存疾患、原発巣の部位・病期・病理結果、血液検査結果、遺伝子検査結果、肺転移の診断時期・個数・大きさ・分布、肺以外の転移の有無、手術・放射線治療・薬物療法等の治療内容、治療を行わなかった理由、再発の有無・時期・部位、その後の治療内容、最終受診日、生死等の診療情報を使用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の研究機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。 将来、この研究で得られた情報も別の研究に利用（二次利用）する可能性があります。

	す。その場合も個人を直ちに判別できる情報を出すことはありません。二次利用する場合は、その研究計画について改めて研究倫理委員会及び研究機関の長の承認を得て実施となり、その内容は参加機関のホームページ等で公開されます。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。利益相反については、当院の利益相反委員会で審査され、適切に管理されます。
研究期間	病院長承認日 ～ 2027 年 12 月 31 日
お問い合わせ先	天理よろづ相談所病院 消化器外科 電話：0743-63-5611（代表） 研究責任者：中村 友哉